

原町成年寮地域生活援助センター

生活介護事業所 アンジュ

平成 22 年度

事業計画

## 1. 運営理念

- ・利用者の人権と自己決定を尊重した支援を行います。
- ・利用者の個性と自主性、主体性を大切に支援を行います。

## 2. 今年度の運営

今年度は、生活介護のニーズの高さもあって利用定員を 60 名に増やし、それに伴い活動場所も新たに設けることとなる。そのため職員体制を整え、より一層職員間の情報の共有と連携を図り、利用者一人ひとりのニーズにあった支援と、理念の実現を目指した取り組みをしていく。また、利用者の高齢化も進むなか健康づくりにも力をいれ、利用者の安定した日中活動の場となるよう努める。

モモズレシビにおいては、ここを拠点とした地域との交流と社会参加のための取り組みやネットワーク等の環境づくりに取り組んでいく。

## 3. 活動

利用者へも解りやすいよう、活動内容を月毎にプログラム化していく。

### 活動内容

#### (1) 機能訓練

利用者の心身の状況に応じて、日常生活を送るのに必要な機能の維持又はその減退を防止するための簡単な訓練を実施する。

健康活動としてウォーキングやゲーム性のある運動を取り入れ、運動不足の解消を図る。

#### (2) 創作活動

季節や行事に合わせ、利用者のしたい活動内容を取り入れ実施する。主に、簡単なお菓子作り、ペーパークラフト、ビーズ作り、手芸など様々な創作活動を提供していく。

#### (3) 音楽活動

講師による歌・楽器演奏・身体表現を中心に、利用者の自己表現の幅を広げ引き出していく。

・活動日 第1・3木曜日午後(年24回)

・活動場所 勤労福祉会館

#### (4) 生産活動

##### ① 作業を通して社会参加

作業を通して社会参加を図るとともに、集団活動、作業の中で、生き生きとした生活を営む意欲や達成感を感じられるよう支援する。

② 自主性、主体性の尊重

希望者にはより困難な作業に参加する機会を設け、そのための訓練をする機会を設ける。

③ 安定した作業量の確保

(株)東栄社と(株)ピースワーク(旧フェニックス)の2社からの請負(内職)作業を基本とし、年間を通じて安定した作業量を提供できるように連絡を密にとっていく。

- ・ピースワーク(映画・コンサートグッズ、キャラクター商品の袋詰め)
- ・東栄社(学習教材の袋詰め)

④ その他販売

卸しお茶の販売

4. 健康管理

日常の観察の他に家族、グループ・ケアホーム職員との連絡を密にし、健康状態の把握に努める。また、感染予防のための助言を行う。

- ・毎月月末に血圧・体重測定を実施する。

5. 年間行事予定

5月	(選択) 東京ディズニーシー しながわ水族館
9月	日帰りバス旅行

6. 一日の流れ

	利用者迎え(リフト付送迎車)	13:00	午後活動開始
	利用者通所(徒歩)		軽作業 創作活動
9:30	朝礼 ラジオ体操		機能訓練
	軽作業 創作活動	14:30	休憩(水分補給)
	タオル配達	15:30	利用者送り(リフト付送迎車)
10:30	休憩(水分補給)	16:00	午後活動終了
12:00	午前活動終了		
	昼食(昼休み)		

\* 職員会議:月1回 第3金曜日

\* モモズ会議:月1回 第3水曜日

\* リスクマネジメント会議:月1回 第2金曜日

7. 利用者との懇談会

利用者からの意見・要望を聞く機会を設け、活動・行事等へ反映していく。

懇談会:4月・9月・1月

8. 研修

必要な研修に職員を派遣する。

外部研修

- ・全国知的障害者関係施設長会議
- ・全国知的障害関係施設職員研究大会
- ・全国日中活動支援部会職員研修会
- ・てんかんセミナー

9. 安全管理

非常時に備え、被害防止のために万全を期する。

- ① 消防計画に基づき対策を講じる。
- ② 非常災害発生を想定して、定期的に防災・避難訓練を実施する。

## モモズレシピ（従たる事業所）

### 1. 目標

利用者の活動の場の拡大を図るために、バンズを外注に切り替え月曜日の営業を開始する。同時にメニューと価格を見直し、ポスティングを積極的に行い客層の増を目指し、地域への注文販売、ホームデリバリーを強化する。

また、お祭り・地域イベントにも積極的に参加し、利用者の社会参加と地域交流の場とする。

#### ① 営業日及び時間

- ・月曜 ～ 土曜 10:00 ～ 18:00
- ・定休日 日曜・祝日

#### ② 販売方法

- ・店内販売
- ・ホームデリバリー

#### ③ 食品衛生及び食中毒の予防

- ・パティ用挽肉、野菜等の保存については、毎日チェックを行い長期の保存はせず廃棄する。
- ・厨房内は清潔にし、製造過程では使い捨ての手袋を使用する。
- ・手洗い、うがいは常時に行う。
- ・細菌（検便）検査は毎月行う。